

# 全板愛知大会開催準備は着々と

前夜祭 5月26日(木) 名古屋観光ホテル  
本大会 5月27日(金) ポートメッセなごや

2月18日(金) 第1回合同連絡会議  
全板連、全板興業等との合同会議

最後に今後の準備の会議日程が  
次のように決められた。

赤——名古屋と東三  
青——尾張と知多  
緑——西三

まず2月10日に実行委員会の企画部会が開かれ13名が出席した。村上実行委員長、高柳企画部長、齋藤理事長の挨拶があり議事に入った。

まず「しおり別冊」について協議され、その表紙の体裁、記事の内容、印刷部数、配布先等が決められた。次に前夜祭が大会前日の夜「名古屋観光ホテル」にて開催されるが、県板からの出席者を約60名とし、近々その案内通知を役職者に出す事になった。又、県板より案内を出す招待者も公職者、協賛商社やメーカー、問屋会等の70名程度にする事が決められた。大会ユニークの色分けについては5ブロックを3つに分け、抽選にて次の様に決まった。

まず「しおり別冊」について協議され、その表紙の体裁、記事の内容、印刷部数、配布先等が決められた。次に前夜祭が大会前日の夜「名古屋観光ホテル」にて開催されるが、県板からの出席者を約60名とし、近々その案内通知を役職者に出す事になった。又、県板より案内を出す招待者も公職者、協賛商社やメーカー、問屋会等の70名程度にする事が決められた。大会ユニークの色分けについては5ブロックを3つに分け、抽選にて次の様に決められた。

まず2月10日に実行委員会の企画部会が開かれ13名が出席した。村上実行委員長、高柳企画部長、齋藤理事長の挨拶があり議事に入った。

全板愛知大会の5月27日まであと100日をきった。この2月には準備の為の会議が2つ開催された。

まず2月10日に実行委員会の企画部会が開かれ13名が出席した。村

上実行委員長、高柳企画部長、齋

藤理事長の挨拶があり議事に入っ

た。

愛知県板金工業組合  
発行 広報委員会  
名古屋市昭和区北山町  
3-8-6 〒466-0006  
電話 052-732-1226

3月3日(木)  
運営部会  
運営マニュアル作成・役割分担

3月18日(金)

支部長会議  
大会運営業務の役割分担

前記の様に2月18日には全板連より柴田事務局長と新井次長

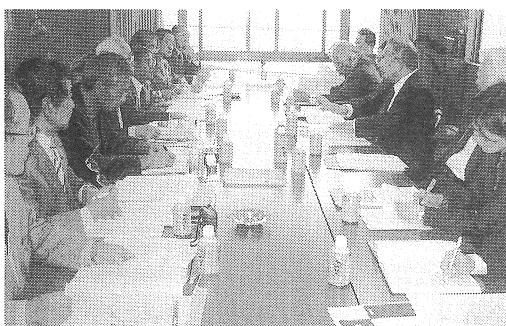
月18日には全板連より役割分担の役割分担

全板興業の篠原

社長が県板事務所に来所され第1回合同連絡会議が開催された。県

板より役員と事務局の14名が出席又、名古屋コンベンションビューローとJTBからも担当者が出席

全員参加で成功させよう  
**全板愛知大会**  
5月27日(金) ポートメッセなごや



▶会議風景

業をする事になっており、数十人  
5月26日は朝9時より大会会場にて各部署ごとに打ち合わせをする。又、この日は資料の袋詰め作業をする事になっており、数十人

性司会者もまじえて、大会会場で打ち合わせを行い、その後、前夜祭について会場となる名古屋観光ホテルにて打ち合わせる。

5月25日には決定されている女性司会者もまじえて、大会会場で打ち合わせを行い、その後、前夜祭について会場となる名古屋観光ホテルにて打ち合わせる。

5月26日は朝9時より大会会場にて各部署ごとに打ち合わせをする。又、この日は資料の袋詰め作業をする事になっており、数十人

**愛知県板ホームページの全面リニューアルのお知らせ**  
**愛知県板金工業組合**  
(ヤフーで検索できます)

新しいホームページアドレス

<http://www16.ocn.ne.jp/~aiban/>



平成17年5月26日(木)  
平成17年5月27日(金)

1頁よりつづき  
の手が必要である。

展示会場でのテープカット、大会での表彰補助、受付でのガイドには「キラッ都なごや」の女性3名を依頼しており、その打ち合わせは当日の朝8時30分より現地にて行う。

功労賞表彰受賞者の代表と謝辞は開催県が受け持つのが通例であり、その人選をする必要がある。

地元産業展には4ブースが予定され、名古屋市内の名店10店と市外の名店、さらに常滑焼組合の出展が予定されている。

前夜祭でのアトラクションには「棒の手」長湫地区保存会と「天神太鼓」西春町保存会が決定している。

大会当日の弁当については、業者を「名古屋木の葉寿し」とし、「名古屋味弁当」に決定した。

大会の安全な運営の為に地元警察と消防に協力を、又、病院に看護士の派遣を愛知県板から依頼する事になった。

来賓の記念品には常滑焼の茶器が選ばれた。

その他に、家族や従業員の大会参加費は無料である事(昼食代千円は負担してもらう)、会場の駐車場は有料である事等が報告された。

今後の課題として、大会開催时刻に参加者をいかに多く会場へ入ってもらうかがあり、その工夫と努力が必要であるとの事であった。

## 全国競技大会 愛知代表2名出場

2月5・6日の両日、全板連。

開催された。

愛知からは、1月の県予選の結果「技能競技の部」に佐々木利浩君(中川・港)、澤田雄三君(岡崎)の2名が出場し全国からの選手34名と共に技を競いあつた。

この大会には、もう一つ「建築技術の部」があり、愛知からは選手が出席しなかつたが全国から22名が出席した。例年の2倍強の選手が参加したため、主催者側は急遽部屋を変更し、嬉しい悲鳴をあげていた。来年は、愛知県板もこの競技の部に選手が参加してほしいと思う。

初日には、受付・開会式・記念写真撮影・競技上の注意説明が行われた。夕食後、両選手は翌日に備えて各自の時間を過ごした。

今年は、数日前に降った大雪が心配されたが現地では、こちらが心配する程雪が降らなく、富士山の雪も少なくみえた。これは、年々の暖冬化現象を現していると思つた。

2日目は、付添者4名が見守るなか、午前8時に競技が開始され

た。

展開図の作成は、別室で行われ40~50分後には選手達が次々と足速やに作業場へ入って行き、すぐさま作業にかかった。愛知の選手は30分程で描きあげた。全国で一番早く描きあげた選手は20分程度であった。

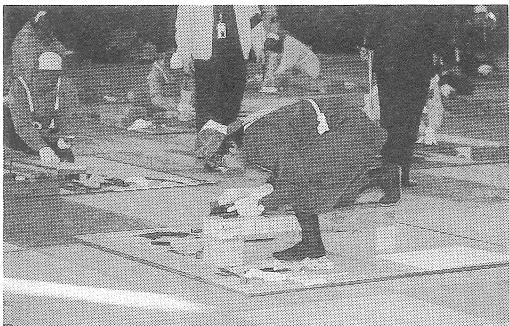
作業場は、時間が進むにつれ熱気と炭火で暖かく早朝から作業場を暖めていた暖房が止まつた。

両選手共、標準時間内に作品を完成させ提出した。

競技終了後の選手の表情は、疲労こんばいの表情をしていた。

選手達は閉会式後、帰路についてた。  
選手達は閉会式後、帰路についてた。  
選手達は閉会式後、帰路についてた。  
選手達は閉会式後、帰路についてた。  
選手達は閉会式後、帰路についてた。

県板青年部 宇野



▶ 佐々木利浩君

### 保証委員会より

保証制度のステッカーは在庫があります。必要な方は注文して下さい。一枚 250円

申込先 支部長又は県板事務局まで

保証申請は簡単にできます。まだ申請をされた事のない方は是非申請して下さい。不明な点があれば、保証委員又は事務局に問い合わせて下さい。

## 愛知県板金工業組合

### 屋根・外壁10年、雨とい5年保証制度

株式会社 全日本建築板金保証センター



応援席を見ると、全板連青年部

部長・河田雅彦氏(東三支部、角

伸昌)の父親と従業員が社内研修

で会場に来ていた。彼らは、競技

終了後の会場の撤収作業を手伝つて帰路についた。

選手達は閉会式後、帰路についてた。

選手達は閉会式後、帰路についてた。

選手達は閉会式後、帰路についてた。

選手達は閉会式後、帰路についてた。



## 岡崎支部 第51回総会

2月20日(日)、西浦温泉「ホテルたつき」において平成16年度通常総会が開催された。

昨年一大事業(50周年)を行ったため今年は、事前に全支部員からアンケートをとった結果、宿泊しての総会になった。この宿泊しての総会は、20年ぶりで以前はよく宿泊しての総会を行っていた。

定刻の午後3時、戸松副支部長の開会の言葉で開会され、高柳支部長が50周年を終えて今心境、県板の一大事業「全板愛知大会」に就任した久世氏より若返りした各役員の発表があり承認された。

議案審議は、出席者42名で行われ、16年度事業報告、会計・会計監査報告、17年度事業計画及び予算案が承認された。今年は、役員改選にあたり選考委員が発表され、直ちに別室にて選考委員会が行われた結果、加藤幹事長より久世氏の推薦があり承認され、新支

部長に就任した久世氏より若返りした各役員の発表があり承認された。  
審議終了後、退任役員の高柳一男氏(前支部長)、加納重幸氏、戸松征孝氏(共に前副支部長)、優良従業員表彰では、大須賀建築板金の山田大輔君と鈴木邦仁君の二名が表彰された。

来賓挨拶では、県板副理事長、大友堅治氏、岡崎技術工学院副理事長・内藤久雄氏が挨拶された。

続いて、新副支部長の山内氏より17年度岡崎支部のスローガン、①全員参加で成功させよう全板愛知大会!②若手を育てて未来につなごう板金業!が発表され、新副支部長の山本利氏の閉会の言葉で閉会した。

例年なら休憩を挟んで講演を行うのだが今年は講演を無くし、その分、各自、温泉に入る等して懇親会までくつろぐ事にした。懇親会には、賛助会員の問屋さん等も参加し、久世氏の挨拶では、若手育成への心意気と全板愛知大会。全員参加の再確認がされたあと、新役員の顔見せが行われ、楽しい時間と共にいっそうの親睦を深めていった。

### 新役員

顧問 高柳一男  
常任相談役 加納重幸

支部長 戸松征孝  
久世明男

副支部長 部長に就任した久世氏より若返りした各役員の発表があり承認された。

審議終了後、退任役員の高柳一男氏(前支部長)、加納重幸氏、戸松征孝氏(共に前副支部長)、優良従業員表彰では、大須賀建築板金の山田大輔君と鈴木邦仁君の二名が表彰された。

来賓挨拶では、県板副理事長、大友堅治氏、岡崎技術工学院副理事長・内藤久雄氏が挨拶された。

続いて、新副支部長の山内氏より17年度岡崎支部のスローガン、①全員参加で成功させよう全板愛知大会!②若手を育てて未来につなごう板金業!が発表され、新副支部長の山本利氏の閉会の言葉で閉会した。

例年なら休憩を挟んで講演を行うのだが今年は講演を無くし、その分、各自、温泉に入る等して懇親会までくつろぐ事にした。懇親会には、賛助会員の問屋さん等も参加し、久世氏の挨拶では、若手育成への心意気と全板愛知大会。全員参加の再確認がされたあと、新役員の顔見せが行われ、楽しい時間と共にいっそうの親睦を深めていった。

## 飛行機が消え バスが現れた

2月17日、予想していた通り、今日から我が家付近の数百㍍上空を通過するジェット機のエンジン音が聞こえなくなった。中部国際空港が開港したのだ。その替わりに、エアーポート・エキスプレス

と書かれた大型バスが我が家の前を通って行く。西尾駅とセントレアを結ぶ定期便で毎時30分頃に通過していく。我々、我が家から歩いていく所に、そのバスの停留所が出来るそうだ。セントレアから車で45分も離れた町でさえ、こんなちょっととした変化がある。空港がある常滑市や、今までの名古屋空港の付近では大きな変化であろう。

又、愛・地球博の会場やそのア

副支部長	澤田幸男
会計監査書記長	山内和夫
幹事長	中西利夫
副幹事長	清水三男
会計	山本和義
会計監査書記長	笠井正二
幹事長	山本直
副幹事長	齊藤行雄

岡崎 宇野



# エス・アイ研親会総会

「雨水」も過ぎたとはいえばまだ寒さの続く2月20日(日)、池田商店の第22回、エス・アイ研親会総会が開催された。今回は趣向を変えての総会となり会場を「御園座」の地下1階会議室での総会の後、「ザ・ドリフの新春喜劇特別公演」の観劇となつた。

午後3時、松代一郎氏の司会により昨年度お亡くなりになられた方のご冥福を祈って、黙祷の後、羽柴弘和氏の「開会の辞」と柴田幸治代表幹事の挨拶の後、議事に入った。16年度事業経過報告と会計報告に続いて役員改選が議題となつたが幹事一任との声により柴田代表幹事の留任で承認され、再選された柴田氏が17年度に向けての抱負と挨拶で議事を終了。続いて池田商店社長の挨拶の後、本日、出席して頂いたメカカー・商社が紹介され代表として、日本鉄板㈱名古屋支店長、妻鹿利郎氏が挨拶され、齋藤充昭氏による閉会の辞で総会を終了。

小休止の後、席を劇場に移しての観劇となつた。席は最前列の特別指定席が確保されていて4時の開演を待つた。本日の出し物はドリフターズ3人（加藤茶・仲本工事・高木ブー）を中心にしての江戸、下町長屋の人情喜劇で、ベテ



ラン真面目派俳優の演技の中での三人のとぼけたセリフと芝居に客席が笑いに包まれた。  
休憩（食事）を挟んでの3時間程の第一部に続き、二部はミュージックショーで「こぶ茶バンド」エンターテイメントによるコメディック・ミュージックの中でも高木ブーのウクレレ・ハイアンは素晴らしかった。最後はザ・ドリフメドレーで締め括られて盛大な拍手の中で幕となつた。午後8時終了。

参加会員97人中2割近くが女性でした。

伊藤

# 05全板愛知大会ロゴマーク

上段  
中段  
下段  
【緑】  
【赤】  
【青】  
は風  
は太陽  
は水を表す



2月各支部の動き	
13日 支部会	2名
13日 第5回幹事会	14名
13日 全国大会の報告	6名
13日 新部長選考	6名
13日 通常総会について、他	6名
12日 定例会	5名
東北支部	2名



瑞穂支部

1日 定例会

支部総会について

熱田・南支部

17日 月例会

津島支部

5日 定例会

江南支部

15日 定例会

岡崎支部

・旅行打合、他

碧南支部

12日 青年部総会

20日 第51回通常総会

26日 青年部ボーリング大会

30名

42名

15名

5名

8名

8名

豊田支部

12日 第9回役員・班長会

13名

・第49回総会について

26日 親睦ボーリング大会

(ミドリボール)

70名

3日 三役会

6名

7日 定例会

24名

10日 役員慰労会

24名

17日 青年部慰労会

9名

20日・21日 親睦旅行

26名

26日 三役会

6名

県板青年部

・競技大会県予選の反省及び

・通常総会について、他

二月二十四日(木) 晴

四〇二号

編集会議

高橋

広報委員

五名出席

午後二時半開会五時閉会

編

集

記

まだ2月であるが、もうすでに16年度の総会を開き、新役員を選出した支部もある。ほとんどの支部では、今回の総会で役員改選が行われ、多くの支部で支部長の交替があると思う。

会。その準備も着々と進んでおり、具体性を帯びてきた。今後、県板から各支部長への通知も多くなってくるはずだ。そんな折、新たに支部長となつた人は大変だと思う。

前任者と連絡を密にし、県板から

の通知や要請に遅滞なく答える

らうたいものだ。

総会直後、又は4月1日より新支部長の任期が始まる支部が多いと思うが、県板の理事（主に支部長）の職は5月18日の総代会までが前任者の任期となつている。しかし、今回は全板愛知大会まで新旧支部長の二人三脚でその職務にあつたたらどうだろう。

この新聞を配る係の方も交替されるとと思うが、是非、手元に届いたら2・3日の内に配布して下さい。お願いします。